

第1回東京都・区市町村 CIO フォーラム

議事概要

日時：令和6年2月15日（木） 13時30分から16時

場所：新宿 NS ビル 24 階 South01,02 会議室（オンライン併用開催）

議事：

- ・挨拶
- ・報告事項
来年度予算案(区市町村関係事業)について
都からの情報提供について
質疑応答
- ・事例紹介
墨田区による証明書郵送請求業務へのキャッシュレス決済の紹介
東村山市による子ども子育てデジタルワンストップサービス事業の紹介
質疑応答
- ・都、GovTech 東京、区市町村による協働事業について（非公開）

○報告事項後の質疑応答

【足立区】

プッシュ型の情報発信のツールについて、保活ワンストップを足立区では7割でオンライン申請をしている。乳児の検診やワクチン検診について、検診の予約システムの想定をしているのか。また検診予約について、どういう風に想定をしているのか。

【デジタルサービス局戦略部こども DX 推進担当部長】

・各区市で行っている子ども子育て支援をオープンデータ化し、お知らせすることが中心。予約機能は現状無く想定していない。デジタル接種券の配布に留まる。保活のワンストップについては民間との連携を図る。

【GovTech 東京 畑中業務執行理事】

・PMH で定型業務としての健康診断、全国的な整備を考えている。来年度デジタル庁が400自治体程度声掛けをする。問診、予診票の送付デジタル接種券の配布は行うが、予約機能は無いのでどこでやるのかについて検討しなくてはいけないと思う。

まずは接種券配布や健康診断の案内、医療証の発行等の合理化について全国的に拡げてい

くとしているのでご検討いただければと思う。

【江戸川区】

・能登半島地震でのスターリンクやデータ利活用の話題が挙げたが、被災地からの事例を教訓に学ぶことが多い。復興優先ではあるが、システムの被害などについて、復旧についての事例を学ぶ必要がある。データ利活用の観点から庁内で様々な視点で課題検討をしている。避難、物流の要である、道路の状況や復興状況について行政の管轄が異なると情報発信元が異なるのでこれを統一してほしい。統一したデータを保有し、データ連携、レジストリの必要性について検討してほしい。

【戦略部区市町村 DX 協働担当部長】

・共有する仕組みを考えたい。物流について、道路管理者が異なっている問題については、デジタルサービス局だけでは解決できないので、総務局との情報提供のあり方を検討する。

【国分寺市】

・アセット開放の規模や構造について要件はあるのか？

【デジタルサービス推進部つながる東京推進担当部長】

・それなりの強度と屋上のスペースが必要。空調設備等で設置できないこともあり現場調査を行う必要もあると思う。紹介もらえれば、マップの中である程度わかるようにしていく。

【国分寺市】

・構造計算が必要な建物のケースもあるのか？

【デジタルサービス推進部つながる東京推進担当部長】

・古い建物などは通信事業者が計算をする。

【国分寺市】

・セキュリティの関係で立ち入りができないという様なことについて、提供すればよいのか？

【デジタルサービス推進部つながる東京推進担当部長】

・その通りである。

○事例紹介後の質疑応答・意見

【宮坂副知事】

・プラットフォーム部分、共通基盤とフロントサービスを分けるのは行政ではなかなかできていなかったこと。都も試行錯誤しながら進めているがぜひやりたいと改めて思った。

【戦略部区市町村 DX 協働担当部長】

・(墨田区へ) 所管課が主役であることは BPR の原点であるので、良い事例として展開していきたいと思う。定額小為替の郵送請求についてだが、クレジットカード会社への手数料は誰が負担するのか。

【墨田区】

・区側で負担している。